平成２０年度　第３回　文化財保護委員会会議録

■　日時：平成２１年　３月２７日（金）午後７時００分から午後９時００分まで

■　場所：宮代町郷土資料館会議室

出席者　島村圭一氏、中村誠二氏、新井浩文氏、長谷川清一氏、中村豊氏、岩上孔昭氏
　　　　斎藤和浩室長、青木秀雄主幹、河井伸一主査、秋場　崇主任、横内美穂主任

会議次第

１　開会

２　あいさつ

３　議題

（１）　平成２０年度事業報告

（２）　各種調査について

（３）　文化財の指定候補について

（４）　その他

会議概要

〇平成２０年度事業報告

・本年度の実績報告を事務局より報告した。

〇各種調査について

・資料館が調査した本年度の成果を事務局より報告した。

〇文化財の指定候補について

・文化財指定候補の案について意見交換した。

〇その他

・埼玉県庁の公文書が国指定文化財に登録されたことついて、委員より報告があった。

・島村盛助関係の寄贈ついて、事務局より報告した。

会議録

あいさつ（島村会長）

議事

島 村 会 長　　平成２０年度の事業報告からお願いします。

青 木 主 幹　　文化財保護事業推進からご説明します。文化財保護委員会ですが、今回を含めまして、年３回開催しました。文化財補助事業への補助では、五社神社防災設備

点検事業への補助を行いました。調査関係では水塚、建築物、近代化遺産及び近代和風建築などの調査を行いました。収集・整理では、諸家文書、行政文書、図書資料、写真資料、民俗資料などの収集・整理を行いました。教育普及事業ですが、２月１５日に道仏北遺跡の現地見学会を行いました。当日は１７０名の参加があり、たいへん関心が高かったと思います。

続いて埋蔵文化財発掘調査事業のご説明をします。試掘調査について１３件ありました。遺物整理作業では、山崎山遺跡、伝承旗本服部氏屋敷跡遺跡、地蔵院遺跡の整理作業を行いました。埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行として、宮代町文化財調査報告書「地蔵院遺跡・東粂原宿屋敷遺跡・藤曽根遺跡・山崎山遺跡」の刊行を年度内に行います。

次に埋蔵文化財発掘調査受託事業についてご説明をします。道仏土地区画整理事業に伴う発掘調査では道仏北遺跡の発掘調査を９月１９日から２月２５日まで行いました。縄文時代早期住居跡４件、前期住居跡１３件、土坑１６７基、炉穴１３基の成果を得ました。埼玉県住宅供給公社道仏事務所建設に伴う発掘調査では、道仏遺跡の発掘調査を９月１７日から２４日まで行いました。

全町博物館構想推進事業では、山崎地内の重殿社に文化財案内板「まちしるべ」を設置しました。

資料館管理運営事業について、展示関係からご説明します。特別展といたしまして「宮代と岩槻城」を１１月１日から１２月２７日まで実施しました。企画展では「収蔵品で語る宮代の民俗２　藍色の風景」を４月２６日から７月１３日まで、「宮代紀行～西原地域を行く」を７月１９日から１０月２６日まで実施しました。現在、第４回埼葛地区文化財担当者会巡回展「埼葛の遺跡　水とともに」を１月１０日から４月１９日まで実施しています。季節展示関係では、旧加藤家住宅において五月人形と雛人形を展示しました。現在、雛人形が展示中です。

講座・体験学習についてご説明します。移築民家と「アタラシイ」ゲキ５を８月３日に実施しました。夏休み体験教室「郷土資料館へ行こう！」全１０回を８月中に実施し、１２０名ほど参加がありました。縄文土器づくりを８月５日と８月２９日に実施し、９月１３日に「十五夜・ＳＰレコードの夕べ」を実施、「かやぶき民家で昔話を聞く会」を１０月１８日に実施しました。特別展関連では、講座「宮代町と岩槻城」を１１月の１５、２２、３０日に実施し、見学会「岩槻城を歩く・探る」を１２月６日に実施しました。最後に古文書講座ですが、２月２８日、３月８日、１４日に実施しました。

啓発・普及といたしましては、総合学習・学校見学の対応、中学生社会体験チャレンジ事業の受入れ、学芸員実習の受入れなどを実施しました。また、資料館だより「えんがわ」を３回発行しました。その他に資料館内利用申請、資料館外利用申請、団体利用申請、収蔵資料貸出・掲載許可申請の受入れを実施しました。

くん蒸消毒関係では、収蔵庫のくん蒸を９月３０日から１０月３日まで実施しました。

本年度の事業報告は以上です。

島 村 会 長　ここまでで質問があればお願いします。

長谷川委員　行政文書について。廃棄文書の収集をされていると思いますが、どの程度まで収集されているでしょうか。

青 木 主 幹　可能な範囲内で収集しています。

横 内 主 任　役場の各担当者から、必要な文書かどうか確認の連絡が入り、必要があれば収集するようなかたちをとっています。

長谷川委員　試掘調査１３件の内容を教えてください。

河 井 主 査　区画整理に伴うものが３点、それ以外は個人住宅という状況です。

長谷川委員　前年と比べて件数はどうでしょうか

河 井 主 査　前年より減っています。区画整理の関係で減っているような感じがしませんが、毎年減少している傾向があります。昔は隣接地の試掘も実施していましたが、試掘しても成果が得られないことから、現在は実施していないのも関係していると思います。

島 村 会 長　埋蔵文化財発掘調査報告書の進捗状況はいかがでしょうか

河 井 主 査　２校が終わって３校目に入っています。

島 村 会 長　各種調査について、事務局からご説明をお願いします。

青 木 主 幹　姫宮神社の八幡社本殿について調査しました。右側側面に墨書銘がございまして、天保十三年七月二十日と記されていました。建築年代なのか修理年代なのか明らかにしたいので、これから調査を進めていきたいと思います。

重殿社の本殿についての調査ですが、江戸期の建物で、覆屋に修理のあとが若干見られました。

八幡社本殿の調査中に鳥居を建替えると聞きまして、姫宮神社の鳥居を調査しました。高さが５ｍ２０㎝、幅が７ｍ５㎝ で、神主と大工の名が記されていました。大正１２年の大震災の被害を受けて、新しく建てたという記録も記されておりました。大震災との関わりを示す資料としても興味深いと思います。

現在、東条原の民家を調査中ですが、間取り等を先日調べました。８畳の四間取りで、周りに廊下がありました。土間、釜戸も残っていまして、屋根は戦後に茅から瓦に葺き替えたそうです。図面が出来しだい皆さんにも見ていただきたいと思います。

島 村 委 員　次の議題ですが、文化財の指定候補について事務局からお願いします。

青 木 主 幹　前回の会議をもとに整理した資料が、皆さまのお手元にある「文化財指定候補一覧（案)」です。資料を見ながらご意見をいただきたいと思います。

岩 上 委 員　川嶋と須賀下地区の伏鉦ですが、同じようなものなのでしょうか。

青 木 主 幹　　大きさは違いますが、形は同じです

新 井 委 員　　資料にリストアップされている円空仏はいつ頃調査されたものでしょうか。

河 井 主 査　　平成７年に宮代の円空仏という展示を行いましたが、その時の調査記録です。

新 井 委 員　　それから１３年くらい経過しているので、候補にあがっているのなら確認の必要があると思います。

島 村 会 長　　円空仏に関しては所在の確認、詳細な調査、所蔵者の意向を確認するのが来年度の課題だと思います。

新 井 委 員　　東小学校校舎の指定の件ですが、校舎の設計図が残っているとよいのですが、ありますでしょうか。

河 井 主 査　　確認してみます。

長谷川委員　　建設当時の写真は残っていますか

青 木 主 幹　　増築した時の写真はありますが、建築当時のものは調査の必要があります。

長谷川委員　　建設当時の写真は学校に残っていることがけっこうあるので、可能性は高いと思います。

島 村 会 長　　天然記念物の町指定文化財は宝生院のオオイチョウだけなので、須賀小のカエデ、カヤの調査も必要と思います。

冬至の火渡りはいかがでしょうか。

新 井 委 員　　記録を残しているので、候補に残しておいてよいかと思います。

河 井 主 査　　来年度も文化財保護委員会を３回予定していますが、調査に入る時期はいつ頃がよいでしょうか。

島 村 会 長　　まず、夏前に１回目の会議を開いて、今日の会議で出された意見を整理して調査に入るというのがいいと思います。

その他に何かありますか

新 井 委 員　　埼玉県が作成・保存してきた昭和初年から昭和２２年までの公文書が、国の指定文化財になりました。３月２１日（土）から４月２６日（日）まで文書館で展示を行っています。また４月２８日（火）から５月１０日（木）まで東京国立博物館で指定文化財の特集陳列が実施されます。

横 内 主 任　　島村盛助関係ですが、英和辞書の改訂増補版のゲラが発見され寄贈されることになりました。来年度に脱酸処理を行う予定です。

青 木 主 幹　　以上を持ちまして第３回文化財保護委員会を終了させていただきます。